

第25回 大分県ジュニアサッカー選手権大会中津地区予選 要項

1	名 称	第25回 大分県ジュニアサッカー選手権大会中津地区予選
2	主 催	中津市サッカー協会少年委員会
3	日 程	平成25年11月9日(土)～10日(日)
4	会 場	小祝漁港グラウンド
5	参加資格	<p>①日本サッカー協会第IV種に加盟登録したチーム</p> <p>②上記チームに所属し、平成14年4月2日以降に出生(5年生以下)した選手</p> <p>③日本協会発行の登録選手証を有し当日持っている者で、選手8名以上18名以内とする 協会登録チームからは1チームのみ出場できる。但し、5年生が16名以上いる場合、 2チームの出場を認めるが、地区予選時及び上位大会でのメンバーの入れ替えはできない。</p> <p>④健康であり、且つ保護者の同意を得た選手</p> <p>⑤傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入しているチーム及び選手であり、大会中におけるケガや賠償金の発生する損害については、当事者で解決すること。</p> <p>⑥指導者は、当該チームを把握指導する責任ある指導者5名以内で、 うち1名はJFA公認指導者ライセンスを有すること。</p> <p>⑦大会運営に協力でき、マナーを守るチーム(保護者も含む)であること。</p>
6	申込方法	<p>E-mailの場合、11月8日(金)までに中原へ提出してください。</p> <p>当日持参も可能です。</p> <p>参加料は2,000円、下記口座へチーム名で振込みしてください。</p> <p>振込先 大分みらい信用金庫 中津中央支店 中津市サッカーリーグ連盟 会長 武内 義人</p> <p style="text-align: center;">※毎回、中津市サッカー協会の口座に振込みするチームがあります。 注意してください。</p>
6	抽選日	11月5日(火)19:00～ 中津 会議室 ※同時に、第2回ジュニア委員会を行います。
7	競技規則	<p>大会実施年度の財団法人日本サッカー協会競技規則(JFA8人制サッカー競技規則) 但し、以下の項目については、特に本大会用として大会規定を定める。</p> <p>①フリーキック・コーナーキックの際、相手競技者は7m以上ボールから離れる。</p> <p>②ユニフォームは、今大会で認定している正・副2色のユニフォームを用意すること 背番号は正副同一で通し番号が望ましい。 又、広告表示については、ユニホーム規定により承認された場合のみ認める</p> <p>③ユニフォームの調整は、当該チームで協議すること。 協議できない場合は、審判によるコイントスで決定する。</p> <p>④本大会期間中、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。</p> <p>⑤本大会に於いて退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会で決定する。</p> <p>⑥退場の場合は、選手の補充はできない。</p> <p>⑦競技者は8人(内1人はゴールキーパー)とし、6人未満となった場合0-5の負けとする。</p> <p>⑧ベンチ入りできるスタッフは、大会登録書に記載の監督、その他役職の5名以内とする。</p> <p>⑨キックオフゴールは認められない。</p> <p>⑩グリーンカードを導入する。</p>
8	競技時間	15分ハーフの計30分とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
9	選手交替	自由とする。
		①1日目は14チームを4パートに分けて、予選リーグを行う。

10	競技方法	<p>②引き分けの場合は、PK戦(3人制)を行う。</p> <p>③順位の設定は勝点(勝ち4点、PK勝ち2点、PK負け1点、負け0点)、得失点差、総得点数、当該チームの対戦結果、抽選の順とする。</p> <p>④2日目は各パート上位2チームでトーナメント戦を行い、中津地区代表(2チーム)を決定する。同点の場合、PK戦(3人制)で次回戦進出チームを決定する。</p> <p>代表決定戦で同点の場合は6分間の延長(3分ハーフ)を行い、それでも決しない場合はPK戦(3人制)で代表を決定する。</p>
11	審判	3人制で行う。主審は4級以上の有資格者とし、副審(小学生不可)は問わない。
12	ボール	少年用4号球、持ち寄りとする。
13	競技場	<p>①コート 縦68m×横45m</p> <p>②センターサークル 半径7m</p> <p>③ゴールエリア ゴールポスト外側へ4m、その地点からゴールラインに直角に4メートル</p> <p>④ペナルティエリア ゴールポスト外側へ12m、その地点からゴールラインに直角に12メートル</p> <p>⑤ペナルティマーク 8m</p> <p>⑥ゴール 少年用ゴール・高さ2.15m、幅5m</p>
14	その他	<p>①異議:ベンチ(監督、コーチ、スタッフ等)が審判の判定に対して異議を唱えたり、選手に対し罵声を浴びせる等のネガティブなコーチングを行ったりして、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。</p> <p>②コーチングは指導者1人のみ。</p> <p>③参加のための経費は、各チームの負担とする。</p> <p>④会場の清掃については、各チームにおいて責任を持つこと。□</p> <p>⑤応援席はベンチの反対側とする。</p> <p>⑥会場設営については第1試合目のチームが行う。</p>